

令和2年度 串木野国家石油備蓄基地 消防との代替合同訓練の実施について

今年度の当地区の「鹿児島県石油コンビナート等総合防災訓練」は、新型コロナウイルス感染防止の観点から県・市協議の下、中止の決断を下しました。その代替として、いちき串木野市消防本部の協力を仰ぎ、10月30日（金）にいちき串木野市消防本部との代替合同訓練を実施しました。

本訓練は、日常起こりえる事象を想定し、下記の防災本部と現場指揮所の機能確認に重点を置いて実施しました。

- ① 災害発生直後の人員把握、異常発見後の報告及び通報
- ② 自衛防災組織 防災本部と現場指揮所の指示・命令等の情報伝達系統及び機能の確認
- ③ 各班の役割と処置対応の確認（初期消火対応及び拡散防止処置、油回収等）
- ④ いちき串木野市消防本部入場後、情報の伝達・収集、行方不明者の救出・救急搬送
- ⑤ 消防ドローンによる不明者捜索及び通信網の確認

事業所員への訓練事前説明については、詳細内容やシナリオは作成せず概要のみとし、発災状況を「付与カード」にて逐次状況に変化を与え、各隊(班)の状況に応じた対応を確認しました。また、いちき串木野市消防本部においても事前情報の無いブラインド訓練として実施されました。

今回の訓練で抽出された組織としての課題や問題点を改善に繋げることとし、防災体制の更なる強化を図るべく、有事に備えた訓練を積み重ね、今後も基地の無事故・無災害を継続し、基地の安全・安定操業に努めて参ります。



防災本部訓練状況



現場指揮本部設置（合同防災活動）



漏洩箇所情報提供（付与カード表示）



救出・救護訓練